

軽防協ニュース速報 号外

2007年6月5日

軽種馬防疫協議会 事務局

(JRA 馬事部防疫課)

フランスにおける馬伝染性貧血 (EIA) の発生

2007年6月1日、OIEからの発表。

フランス農業水産省 (Ministry of Agriculture and Fishing) 食糧総合局からの報告によると、フランスの ARDECHE 県 VERNON 地区の牧場で、21 歳の牝馬に馬伝染性貧血の発生が確認された。発生の原因や感染原は特定されていない。発生した VERNON の牧場では感受性のある動物 4 頭が飼育され、内 1 頭が発症し安楽死された。

診断は臨床症状および寒天ゲル内沈降反応 (AGID) を使用し、国立研究所である French Agency for Food Safety (AFSSA), Maisons-Alfort で行われた。フランスにおける EIA の発生は 2005 年以来である。

EIA に関する情報は、OIE の HP 参照

OIE : http://www.oie.int/wahid-prod/reports/en_imm_0000005491_20070601_151117.pdf